

開催日時	令和7年10月7日（火） 19時30分～
開催場所	オンライン（Zoom）
出席者	山内、石橋、菅野、西角、藤井、森、山本、落合、藤理事
欠席者	なし
記録者	落合
議題 1	講習部新部員について
新部員2名を公募にて選出	
【決定・実施事項】 自己紹介を実施した。	
議題 2	講習部の業務内容について
講習部の主な業務 ① 定例会議 4～5回/年 ② 講習部独自企画講習会（2～3本/年） 担当：部内で振り分け ・他部や支部が呼べないような分野・領域の講習会を中心に企画・運営 ・講師への折衝は担当制 ・主として兵庫県会員対象 ③ 日本理学療法士協会助成金事業 理学療法士講習会（1本/年） ・講習会テーマを指定テーマから選択して開催 ・全国の会員を対象に開催 ④ 新人対象講習会（委託事業：2施設/年） ・1～3年目の新人PT対象で対面の実技講習を実施 ・現在、①運動器、②脳卒中の2テーマを外部委託している ⑤ 認定理学療法士 臨床認定カリキュラム ・認定/専門理学療法士取得の普及活動の一環	
【決定・実施事項】 新部員に対して、活動内容について共有した。 今後の研修案：がん・リンパ浮腫、医療統計学	
議題 3	認定カリキュラムの進捗状況
①運動器 受講者数：27名（受講費20,000円） 10月1日より必須科目の受講開始（12月31日まで） 1月1日からの選択科目の動画は④⑤は昨年度のものを継続して使用、①～③は変更予定 受講管理、講師への講師料支払い等は分担して実施していく ②スポーツ理学療法 次年度の開講申請を完了 講師の選定においては相談中 募集40名（最少催行人数は設けず）、受講料20,000円 開講許可が下り次第、各講師に動画作成依頼を進める	

【決定事項】 現状について報告した。今後、役割分担を決めていながら進めていく。	
議題 4	AIに関する講習について
講習会テーマ：「基礎から学ぶ臨床現場でのAI活用(仮)」 1. 開催目的 近年注目を集めている人工知能（AI）、特に生成AIの進展を踏まえ、理学療法士が臨床・教育・研究の現場で安心してAIを活用できる基礎知識と実践の手がかりを提供する。 基礎理解：AIの仕組み・生成AIの特徴・リスク 医療応用：医療現場におけるAI活用事例と課題 現場実践：理学療法士が実際に使える具体的な方法 2. 開催概要 日時：2026年3月22日（日） 午前9時30分開始予定 形式：オンライン（Zoom） 時間：各講義90分（質疑応答込み）× 3コマ 3. テーマ テーマ①：AIの基礎と生成AIの仕組み、活用上のリスクと留意点 → DX基礎講座の内容を拡張し、最新情報を交えた基礎講義 テーマ②：医療現場における生成AI導入の実際と課題 → 医療法人での実際のAI導入経験をもとに、現場応用の具体例を紹介 テーマ③：理学療法士の臨床・教育・研究に活かす生成AI活用 → 業務効率化や教育現場での活用など、臨床に直結する実践的な内容	
【決定・実施事項】 今後、アーカイブ配信、講義内容について調整していく。 受講者のターゲットは？ 全くの初心者ではなく、少し触っているが、AIの詳細については理解していない方。管理に関わる方。 臨床・教育・研究のどこに寄せるのかは検討していく。 倫理的な部分、適切使用につながるような内容を期待。	
議題 5	理学療法士講習会について
【内容】 助成金事業としての理学療法士講習会。例年11月頃に締め切り。 －昨年は「理学療法士のためのマネジメントセミナー」を申請し開催。協会からの指定領域あり。 以下のテーマで申請を検討。 講習会テーマ「様々なフィールドで働く理学療法士」（仮） ・プロスポーツ分野で働く理学療法士 ・海外で働く理学療法士 ・企業で働く理学療法士 など	
【決定事項】 今後、詳細を練って、部員から意見を募っていく。 （海外で留学している方、相撲取りのトレーナー、など多様な可能性を検討）	
議題7	その他

2月1日、3月22日の当日担当者を今後Lineworks上で決定していく。

AI研修会は、他職種の参加は可能か？

受け付け、参加料の支払いなど課題が存在するので、検討していく。

講習会の構成にルールはあるのか？

県土会の規則について説明を実施。

次回の予定

日時：

日時・場所

場所：オンライン(Zoom)

今後の予定